

新

緑

矢嶋 翼・木村 司・金澤 俊・竹田 秀泰
宇多 春美・板谷 良久・喜多 新二・山谷 芳則



翼 矢嶋 議員

★中学生の英検3級取得率について、**苦小牧は厚真町の81%と比べて34%と低く改善の求めに対し、授業を含め英語に興味・関心を高める改善策を検討すると答えました。**★**英語の授業に民間の英会話教室や航空会社社員活用の提案に、人材の拡大必要時に民間の活用も選択肢の一つと示しました。**★**重すぎる通学カバンの要因は副教材にもあるとの指摘に、各学校に配慮を求めると答えました。**



司 木村 議員

★**苦小牧子どもを虐待から守る条例**について質疑しました。この条例が提出された矢先に幼児の遺体が見つかるという事案が発覚し



俊 金澤 議員

ました。**個人情報保護を理由に市が説明していないため、市の対応の経緯だけでも明らかにするべきではないかと指摘しました。**市は、**通報の受付後すぐに受理会議を開き48時間以内に子どもの安全を確認している、と答弁がありました。**今後二度とこのような悲しい事件が起きないように**関係機関との連携を深めること、子どもの健やかな成長のため市全体の意識醸成が図られ、実効性のある条例となるよう市の責務をしっかりと果たしていただきたいと要望しました。**

★**子どもたちのいのちを守る！**厚生委員会にて、市内で発生した幼児遺体遺棄事件の報道に関する質疑をしました。市内で子どもが不慮の死を遂げたという事例から、行政としてその子どものいのちを守り、当該家庭に救いの手を差し伸べるために何をしなくてはならないのか、何を改善しなくてはならないのか、必要な予算措置はないのか、そういった観点から本件



秀泰 竹田 議員

と市のかかりについて質疑しました。本議会では虐待から子どものいのちを守る条例案が可決されました。子どものいのちを守るために、我々市議会も市や市民の皆さんと一体となって、より一層の取り組みが必要となってきます。

★スポーツ施設整備計画素案について、**総合体育館改築は現在の面積の1.3倍でサブコートを想定し、令和10年度の完成を目指し、緑ヶ丘運動公園も候補地であり、駐車場の全体計画も視野に入りたいと答弁がありました。**★**コロナ禍における路線バスの維持**について、令和2年度は事業者に対応策事業の補助を行い、利用者減に対する補助額増を早めに行い、早期に平日ダイヤへ戻すことができるよう協議を継続すると答弁がありました。★**沼ノ端埋立処分場**の約4万㎡の跡地利用について、沼ノ端クリーンセンター敷地全体の将来の展望を踏まえつつ、地域との協議を令和3年度から始めたいと



春美 宇多 議員

答弁がありました。

★**市長公約の苦小牧音楽祭**は、令和3年度に鑑賞事業のコンサートと若手音楽家を支援する事業を組み合わせて、文化芸術の振興を図ります。★**DV対策**について、配偶者暴力で迷い悩む被害者に対し、小さな相談にも対応できる**配偶者暴力相談支援センター**の設置を求めました。★**男女平等参画社会推進事業のワーク・ライフ・バランス等企業表彰**は、令和2年度で区切りとなりますが、3年間で10社が参画されたことを評価いたします。★**不登校対策**は、不登校の児童生徒が通える学校適応指導教室が市内中央に一か所ありますが、学び機会が平等となるよう、また、その場を保証するために東西での教室設置を求めました。



良久 板谷 議員

★**1Rの現状**について市は、候補地の特定に向けた検討を行い、自